

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：底質 (pg/g-dry)

地方公共団体：宮崎県

調査地点：大淀川河口 (宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	19	※3	※8
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	2.1	0.4	1.1
[1-3] トリクロロビフェニル類	2.6	0.3	0.7
[1-4] テトラクロロビフェニル類	4.7	0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	nd	0.2	0.5
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	6.5	0.2	0.6
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	0.7	0.2	0.6
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.2	0.6
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	1.6	0.2	0.6
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.2	0.6
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.2	0.6
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	3.0	0.4	0.9
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	nd	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.4	0.9
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd	0.4	0.9
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(0.3)	0.3	0.8
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	nd	0.3	0.8
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	tr(0.3)	0.3	0.8
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.3	0.8
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.5	1.2
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.5	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	4.2	0.4	0.9
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	tr(7)	4	9
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	24	3	7
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	nd	3	6
[26] メトキシクロル	nd	4	10
[27] デクロランプラス類	nd	※7	※19
[27-1] <i>anti</i> -デクロランプラス	nd	6	16
[27-2] <i>syn</i> -デクロランプラス	nd	1	3
[28] UV-328	tr(12)	8	21

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は各調査対象物質ごとの合計値